

様式第10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
安田町	安田町	平成23年度～平成27年度	平成23年度～平成27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (平成 年度)	目 標 (平成 年度) A	実 績 (平成 年度) B	実績B /目標A
排出量	事業系 総排出量	t	t	t %
	1事業所当たりの排出量	t	t	t %
	家庭系 総排出量	t	t	t %
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人 %
合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t %
	総資源化量	t	t	t %
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
減量化量	中間処理による減量化量	t	t	t %
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t %

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成21年度)	目 標 (平成27年度) A	実 績 (平成27年度) B	実績B /目標A
総人口	3,127 人	2,667 人	2,806 人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	人	人	人 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	% %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	人	人	人 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	% %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	385 人	505 人	508 人 100.6 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	12.3 %	18.9 %	18.1 % 95.8 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	2,742 人	2,162 人	2,298 人 106.3 %

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

5年間での浄化槽設置整備予定基数30基、処理人口の目標120人増に対して、26基を整備、処理人口は123人増加し、汚水処理人口は目標を上回ったが整備基数が26基、汚水処理人口普及率は18.1%と目標が達成できなかった。

要因としては、総人口が目標年度の推定人口より139人多かったが、処理人口が3人多いだけにとどまったことが考えられる。また、高齢化が進んでいる地域では浄化槽設置に理解が得られない場合もあり、普及にブレーキがかかっている。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 平成32年度まで

浄化槽設置に消極的な地域等への働きかけを行い、普及率の向上を目指す。

また、改築や耐震補強を行う住宅が多くなってきているので、浄化槽設置についても広報等による働きかけを行う。

(都道府県知事の所見)

町全域を対象地域として浄化槽設置整備事業を進めており、平成23年度～27年度の地域計画では30基、120人分の整備を実施する計画であったが、実績は26基、123人分となり、整備基数は計画を下回ったが、汚水処理人口は計画どおり増加している。ただし、総人口の減少傾向が計画策定時に推定していたよりも緩やかであったため、汚水処理人口普及率としては目標に到達することができなかったと考えられる。

今後も、水洗化及び単独処理浄化槽からの転換を進める必要があるが、町全域において生活排水処理の必要性について理解が得られるよう広報活動等を実施し、浄化槽の設置推進に取り組んでいただきたい。